

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区								
施設名称	大國魂神社								
事業主体	大國魂神社								
所在地	宮町3-1								
建築年	昭和40年								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	出入口・敷地内通路	道路と建物の連続性に配慮し、段差や勾配の解消等を実施する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	出入口・敷地内通路	安全で使いやすい戸の設置や出入口の幅を85センチメートル以上確保するなどして、車椅子使用者等が利用しやすい出入口を確保する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
3	出入口・敷地内通路	車椅子やベビーカーでも出入りしやすいように、車止めの配置を改善する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
4	通路(廊下)	主要な通路における段差を解消する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	メートル(延長)	令和17年度以降	令和17年度以降		
5	通路(廊下)	荷物の配置に留意した上で、主要な通路における有効幅員(140センチメートル以上)を確保する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	メートル(延長)	令和17年度以降	令和17年度以降		
6	通路(廊下)	主要な通路では、十分な明るさを確保する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	メートル(延長)	令和17年度以降	令和17年度以降		
7	通路(廊下)	本殿に車椅子使用者でも立ち入ることができるように段差等を解消する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		


8	階段	階段の両側に2段手すりを設置する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
9	階段	段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
10	トイレ	大型ベッド、利用しやすいボタン、袖壁、鏡や変見、目隠し用のカーテン、フックや荷物台の設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
11	トイレ	一般トイレにおいて、ベビーカー利用者や車椅子使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備を促進する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
12	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
13	駐車場	車椅子使用者用駐車施設の配置や、その分かりやすい表示、乗降スペースや屋根の設置等により、利用者に配慮した駐車場を整備する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
14	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の設置及び整理整頓を行う。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
15	駐輪場	駐輪場に子供乗せ電動自転車等の幅が広い自転車が駐輪できるスペースを確保する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
16	その他設備	授乳室は、男性が哺乳瓶による授乳を行うときにも利用できるよう配慮されたものとし、調乳のための給湯設備や哺乳瓶の洗浄のための設備を設ける。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
17	その他設備	視覚障害者誘導用ブロック、音声案内、点字、インターホンを設置することで、利用しやすく、分かりやすい案内所等を整備する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		

18	案内・情報 バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムの活用、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
19	案内・情報 バリアフリー	音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	多言語に対応した音声案内ガイドを境内に設置 視覚障害者誘導用ブロックを適宜設置	必要	箇所	令和10年度 以降	令和10年度 以降		
20	案内・情報 バリアフリー	音声案内では「こちら側」などの指示語を用いず、具体的に分かりやすい説明となるように配慮する。	音声案内ガイド設置時に、内容に留意	必要	箇所	令和10年度 以降	令和10年度 以降		
21	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	今後具体的な事業箇所を設定	必要	箇所	継続	継続		
22	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	今後具体的な実施方法を検討	必要	回/年	継続	継続		
23	教育啓発・ 心の バリアフリー	車椅子利用者用トイレ、車椅子利用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	今後具体的な実施方法を検討	必要	回/年	継続	継続		
24	人的対応・接 遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	職員への研修や外部への委託で対応する	必要	回/年	継続	継続		
25	人的対応・接 遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	今後具体的な実施方法を検討	必要	回/年	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)




特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区								
施設名称	国史跡武蔵国府跡(国司館地区) <small>こくしのたもと</small>								
事業主体	府中市文化スポーツ部ふるさと文化財課								
所在地	本町1-14								
建築年	平成30年								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	課内職員向けに、研修を行う。	1以上	回/年	継続	継続		
2	教育啓発・心のバリアフリー	車椅子使用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	だれでもトイレの入リ口など、分かりやすい場所に案内文を掲示する。	1	式	継続	継続		
3	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	課内職員向けに、研修を行う。	1以上	回/年	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			費用はほぼかからない。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区
施設名称	タイムズ大園魂神社駐車場
事業主体	タイムズ24株式会社
所在地	宮町3-1

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	駐車場	車椅子使用者用駐車施設の配置や、その分かりやすい表示、乗降スペースや屋根の設置等により、利用者に配慮した駐車場を整備する。	令和17年度以降に検討いたします	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	駐車場	駐車場内に歩行者用通路を確保する。	令和17年度以降に検討いたします	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
3	駐車場	夜間における十分な明るさを確保する。	令和17年度以降に検討いたします	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
4	駐車場	支払機付近の平坦な通路の十分な幅員を確保する。	令和17年度以降に検討いたします	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
5	教育啓発・心のバリアフリー	車椅子使用者用駐車施設の整備後、その優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	整備後検討いたします	必要	箇所	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			駐車場入口 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区
施設名称	府中駅南口市営駐車場 (ル・シーニュ、ミッテン府中・フォーリス地下)
事業主体	株式会社 府中駐車場管理公社
所在地	宮町1-41

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	駐車場	車椅子使用者用駐車施設の分かりやすい表示を設置する。	全ての車椅子駐車区画にビクトグラムを使用した大型看板(縦120センチ横90センチ)を設置した。	15	枚	令和7年度	令和7年度	運転手から見やすいように配慮し、縦1.2m×横0.9mの大きいサイズに変更した。	
2	駐車場	車椅子使用者用トイレへの案内サインを設置する。	車椅子使用者用トイレの出入り口にビクトグラムを使用した看板(縦60センチ横60センチ)を設置した。	2	枚	令和6年度	令和6年度	ビクトグラムで設備や機能が分かるように配慮した。	
3	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	高齢者障害者用施設等の適正利用推進キャンペーンポスターポスター(A3サイズ)を掲示した。	15	枚	令和7年度	継続	必要な方が必要な時に利用できるように配慮した。	

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)




車椅子看板写真 車椅子使用者用トイレ看板写真 車椅子使用適正利用推進キャンペーンポスター写真 府中駅南口市営駐車場入口写真 おもいやり駐車区画イメージ写真(豊田市駐車場)


上記以外の実施事業として、車椅子使用者用駐車台数の増設を検討する。歩行困難車、妊娠中、小さなお子様連れ、ケガをされている方へのおもいやり駐車区画の設置を検討する。

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区
施設名称	府中公園
事業主体	府中市都市整備部公園緑地課
所在地	府中町2-26

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	園路	歩行者の転倒を防止するため、縁石を着色する。	令和6年度に実施した。	1	箇所	令和6年度	令和6年度		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<整備箇所> 						

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区							
施設名称		北府中公園							
事業主体		府中市都市整備部公園緑地課							
所在地		晴見町2-9							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	園路	車椅子の車輪や白杖が入り込まないよう、集水ますの蓋には穴や溝の小さいものを採用する。	園内の改修工事の際に検討する。	1	公園	令和12年度	令和16年度		
2	遊具	インクルーシブ遊具の設置を促進する。	園内の改修工事の際に検討する。	1	公園	令和12年度	令和16年度		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p><外観></p> 						


特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区							
経路番号・路線名称		㊸第二都市遊歩道							
事業主体		府中市都市整備部道路課							
事業区間		府中本町駅西～観月橋立体交差上							
道路延長(m)		350m							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	350	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	分倍河原駅
事業主体	東日本旅客鉄道株式会社
路線名	JR南武線


事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	全体	分倍河原駅周辺地区まちづくり基本計画に基づく大規模改修に合わせて、バリアフリー化を推進する。	基本計画で定めた事業のとおり。	-	-	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	券売機・改札口	車椅子使用者が利用しやすいよう、改修に合わせて、券売機に蹴込みや見やすく手が届きやすいタッチパネル等を設置する。	改良工事に合わせて蹴込み設置整備を検討する。見やすく手が届く位置については、機器更新に合わせて整備を検討する。	-	-	令和17年度以降	令和17年度以降		
3	券売機・改札口	視覚障害者が利用しやすいよう、改修に合わせて、券売機にインターホンや点字を設置する。	改良工事等に合わせて対応を検討していく。	-	-	令和17年度以降	令和17年度以降		
4	通路	改札階のエレベーターへの通路の視覚障害者誘導用ブロックをJIS規格に変更する。	改良工事等に合わせて対応を検討していく。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
5	階段	こ線橋階段の段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるように、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	改良工事等に合わせて対応を検討していく。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	新駅舎改良工事対象外	
6	エレベーター	エレベーターの視覚障害者誘導用ブロックは、エレベーターのドアではなく、押しボタンへ誘導するよう配置する。	改良工事等に合わせて対応を検討していく。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
7	ホーム	ホームドアや可動式ホーム柵を設置する。	南武線、2024/12/21使用開始済み。	2	列	着手済 令和6年度	完了済 令和6年度		

8	ホーム	可能な限りホームと車両の段差や隙間を縮小する。	定期検査による段差や隙間を確認している。段差や隙間が大きい箇所は改良工事に合わせて実施していく。	1	式	令和6年度	令和6年度		https://www.jreast.co.jp/equipment/equipment_1/wheelchair/pdf/wheelchair_seibi.pdf
9	ホーム	南武線の立川行きホームの椅子は、改修に合わせて、雨に濡れないように設置位置を変更する。	改良工事等に合わせて対応を検討していく。	1	式	令和17年度以降	令和17年度以降		
10	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	合理的配慮等について教育実施等にて展開している。	-	-	継続	継続		
11	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子利用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	施設設置管理者として改正バリアフリー法に則り、国土交通省が掲げる適正な利用の推進に協力し12月の障害者週間(12/3～12/9)にあわせて各駅にてポスター等の掲出をおこなう予定。	-	-	継続	継続		バリアフリー：パンフレット・リーフレット - 国土交通省
12	役務の提供(維持管理・人的対応)	手話のできる係員やサービス介助士、認知症サポーター等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	窓口できっぷをお求めの際や精算される際には、必要に応じて係員が筆談で対応する。管理駅の府中本町駅ではサービス介助士資格保持者を中心として、案内サービス向上の取組みを進める。	-	-	継続	継続		耳やことばの不自由なお客さまへ：JR東日本
13	役務の提供(維持管理・人的対応)	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	乗降介助連絡システムの導入により安全・確実なご案内の実現に向け展開を図る。	-	-	継続	継続		JREおでかけサポートをご利用のお客さまへ：JR東日本
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>関連リンク： https://www.jreast.co.jp/equipment/ https://www.jreast.co.jp/company/csr/safe-cx/safety-status/barrier_free/</p> <p><施設外観></p> 						

特定事業計画シート


対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	分倍河原駅
事業主体	京王電鉄株式会社
路線名	京王線

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	全体	分倍河原駅周辺地区まちづくり基本計画に基づく大規模改修に合わせて、バリアフリー化の推進を検討する。	基本計画で定めた事業のとおり。	—	—	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	券売機・改札口	車椅子使用者が利用しやすいよう、改修に合わせて、券売機に蹴込みや見やすく手が届きやすいタッチパネル等を設置する。	改修にあわせて、車椅子使用者が利用しやすい券売機を設置を検討する。(蹴込みの設置、見やすく手が届くタッチパネル等)	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
3	ホーム	ホームドアや可動式ホーム柵を設置する。	1・2番線に可動式ホーム柵を設置する	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2024/pdf/nr_20250116_seibi.pdf
4	ホーム	可能な限りホームと車両の段差や隙間を縮小する。	可動式ホーム柵の設置に合わせて実施する	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
5	ホーム	改修に合わせて、ホームにおける十分な幅員確保を検討する。	改修にあわせて、ホームにおける十分な幅員確保を検討する。	—	—	令和17年度以降	令和17年度以降		
6	トイレ	改修に合わせて、大型ベッド、利用しやすいボタン、自動ドア、袖壁、鏡や姿見、目隠し用のカーテンや開閉状況が分かる表示を適切な位置に設置することを含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレの整備を検討する。	改修にあわせて、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレの整備を検討する。(適切な位置、大型ベッド、利用しやすいボタン、自動ドア、袖壁、鏡や姿見、目隠し用のカーテンの設置、開閉状況が分かる表示)	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
7	トイレ	改修に合わせて、一般トイレにおいて、ベビーカー利用者や車椅子使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備を検討する。	改修にあわせて、一般トイレにおける、ベビーカー利用者や車椅子使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備を検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		

8	トイレ	改修に合わせて、車椅子利用者用トイレに利用が集中しないよう、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内表示について検討する。	改修にあわせて、車椅子利用者用トイレの利用集中を防ぐため、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内表示について検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
9	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	多様なお客さまが安心して鉄道をご利用いただけるよう鉄道係員には「ユニバーサルマナー検定(鉄道)」の資格取得を推進している。	全	係員	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
10	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子利用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	駅構内に国土交通省が作成している優先利用のマナー啓発ポスターを掲示している。	必要	箇所	継続	継続		
11	役務の提供(維持管理・人的対応)	トイレや案内設備等の適切な維持管理を行う。	基本計画で定めた事業のとおり。	必要	箇所	継続	継続		
12	役務の提供(維持管理・人的対応)	手話のできる係員やサービス介助士、認知症サポーター等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	「サービス介助士」取得者の全員が、「ユニバーサルマナー検定(鉄道)」の取得を完了済みであり、鉄道係員全員が同検定を取得し、同検定に基づいたサービスを提供している。	全	係員	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
13	役務の提供(維持管理・人的対応)	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	視覚障がいをお持ちのお客さまへのご案内や接客スキル向上のため、日本盲導犬協会の協力を受けた講習会を定期的に行い、接客スキルの向上を図っている。	—	—	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>京王線は2030年代前半までにホームドアの全駅整備を目指しており、重点整備地区以外の府中市内の各駅についても同様に、ホームドアを整備を推進する。また、列車とホームとの間の段差および隙間を縮小する対策もホームドア整備に合わせて実施する。</p> <p>2. 券売機の蹴込みの整備イメージ 3. ホームドア整備イメージ 4. ホームと車両の段差や隙間の縮小</p> 						


特定事業計画シート

対象事業の概要										
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区									
種類	路線バス									
事業主体	京王電鉄バス株式会社・京王バス株式会社									
事業計画及び配慮事項										
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)	
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了			
1	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、乗車位置に合わせて視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
2	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
3	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、安全な待合スペースを確保するとともに、ベンチや上屋の設置を促進する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
4	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、ベンチや看板等が視覚障害者誘導用ブロックと干渉しないように配慮する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	継続	継続			
5	案内・情報バリアフリー	分かりやすい路線・乗場・乗り継ぎ案内、ノンステップバスの運行表示、案内表記や音声案内の多言語化等により、バス停やバス車内における案内を充実させる。	バス停や車内など限られたスペースでどこまで対応できるか検討を進める。またMaaSに代表されるICTの動向にも注視し、自社対応にこだわらず利用者の利便性向上を図る。	必要	箇所	継続	継続			
6	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続して実施する。	—	—	継続	継続			
7	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナーやルール等について、利用者への啓発を行う。	車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施する。	—	—	継続	継続			

8	役務の提供 (人的対応)	バス停へのバスの正着を徹底する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
9	役務の提供 (人的対応)	乗務員による音声案内やサポートなどの対応を充実させる。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続し接遇の向上を図る。	—	—	継続	継続		
10	役務の提供 (人的対応)	安全に乗降できるようにニーリングを実施する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			コミュニケーションも含め教育映像を作成し研修で活用している。						
									

特定事業計画シート

対象事業の概要										
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区									
種類	コミュニティバス「ちゅうバス」									
事業主体	京王バス株式会社									
事業計画及び配慮事項										
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)	
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了			
1	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、乗車位置に合わせて視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
2	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
3	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、安全な待合スペースを確保するとともに、ベンチや上屋の設置を促進する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
4	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、ベンチや看板等が視覚障害者誘導用ブロックと干渉しないように配慮する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	継続	継続			
5	案内・情報バリアフリー	分かりやすい路線・乗場・乗り継ぎ案内、ノンステップバスの運行表示、案内表記や音声案内の多言語化等により、バス停やバス車内における案内を充実させる。	バス停や車内など限られたスペースでどこまで対応できるか検討を進める。またMaasSに代表されるICTの動向にも注視し、自社対応にこだわらず利用者の利便性向上を図る。	必要	箇所	継続	継続			
6	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続して実施する。	—	—	継続	継続			
7	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナーやルール等について、利用者への啓発を行う。	車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施する。	—	—	継続	継続			

8	役務の提供 (人的対応)	バス停へのバスの正着を徹底する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
9	役務の提供 (人的対応)	乗務員による音声案内やサポートなどの対応を充実させる。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続し接遇の向上を図る。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			コミュニケーションも含め教育映像を作成し研修で活用している。 <div style="text-align: right;"><ちゅうバス></div> 						

特定事業計画シート

対象事業の概要									
地区		分倍河原駅周辺重点整備地区							
種類		タクシー							
事業主体		一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	車両	車椅子利用者等も利用できる福祉タクシー（ユニバーサルデザインタクシーを含む。）の導入を促進する。	令和7年3月末現在20,434両導入	-	-	順次	順次	車両価格が高い為、国や自治体の助成金活用が不可欠	
2	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施している	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
3	役務の提供 (人的対応)	歩道等へのタクシーの正着を徹底する。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施し、適切な対応を促す	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
4	役務の提供 (人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施し、適切な対応を促す	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、各事業者において事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連リンク: http://info-taxi-tokyo.or.jp/						

特定事業計画シート

対象事業の概要									
地区		分倍河原駅周辺重点整備地区							
種類		タクシー							
事業主体		多摩地区個人タクシー連合会							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	車両	車椅子使用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む。)の導入に向け、各事業者に協力を依頼する。	個人タクシーは車両の導入について個別案件であるが代替え時に導入の案内を行っていく	—	—	継続	継続	車両価格も高く補助金等の活用が難しく、特定時期に申請を行う必要があるため敷居が高いと感じる事業者が多い	
2	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示するよう、各事業者に協力を依頼する。	所属事業者にコミュニケーションボードの導入を進めていく	—	—	継続	継続	以前より行っているが使用する機会も少なく、紛失することも多いため、常備するように案内する必要がある	
3	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	所属事業者が集まる機会にバリアフリーについての講話を行う時間を作り教育する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
4	役務の提供(人的対応)	歩道等へのタクシーの正着を徹底するよう各事業者に協力を依頼する。	事業者が集まる機会に書面等を用いて協力を依頼する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
5	役務の提供(人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	事業者が集まる機会に書面等を用いて協力を依頼する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連リンク: http://www.kojintaxi-tokyo.or.jp/cus/service.html						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	㊤甲州街道（一般国道20号）
事業主体	国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所
事業区間	美好町一丁目歩道橋～美好町交番前交差点
道路延長(m)	300m

事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	歩道等	電線共同溝事業により、無電柱化を推進し、歩行者の通行の妨げとならないように配慮する。	300	m	順次	順次	順次整備を検討する。		
2	歩道等	直線的な配置、柵やポラード等との離隔の確保、JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、沿道施設との連続、管理者が異なる道路間の連続に留意した上で、交差点部やバス停等を中心に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	300	m	順次	順次	視覚障害者誘導用ブロックが必要な箇所については関係機関と協力して適宜対応を検討する。		
3	歩道等	十分な幅員が確保できない歩道は、沿道敷地内での通行スペースを確保するなど、沿道敷地と連携した快適な歩行空間の形成を促進する。	300	m	順次	順次	沿道の開発に併せて、府中市と連携して検討する。		
4	普及・啓発	交通管理者と連携し、自転車利用者へのルールやマナーの啓発を推進する。	300	m	継続	継続	交通管理者と連携して実施する。		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			現況 						

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	④鎌倉街道 (主要地方道18号(一部、第二都市遊歩道))								
事業主体	東京都北多摩南部建設事務所								
事業区間	税務署角交差点～介護予防推進センター								
道路延長(m)	350m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	日常管理及び定期巡回点検	350	m	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	㊤旧甲州街道（一般都道第229号）
事業主体	東京都北多摩南部建設事務所
事業区間	片町二丁目交差点（かえて通り）～ 美好町三丁目西交差点（分梅通り）
道路延長（m）	500m


事業計画及び配慮事項										
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)	
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了			
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	日常管理及び定期巡回点検	500	m	継続	継続			
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)										

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		分倍河原駅周辺重点整備地区							
経路番号・路線名称		①市道4-74号							
事業主体		府中市都市整備部道路課							
事業区間		旧甲州街道～番場北裏通り							
道路延長(m)		143m							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	143	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									


特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	②市道4-139号外1路線
事業主体	府中市まちづくり拠点整備推進本部 分倍河原駅周辺整備担当
事業区間	片町二丁目交差点～小学校前踏切付近
道路延長(m)	約200m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	全体	府中市都市・地域交通戦略に基づく施策として、道路の再整備を行う。	・令和8年度:設計 ・令和9年度～令和11年度:工事	約200	m	令和8年度	令和11年度		
2	歩道等	2メートル以上の幅員を確保し、平坦で、凹凸のない滑りにくい舗装とする。	・令和8年度:設計 ・令和9年度～令和11年度:工事	約200	m	令和8年度	令和11年度		
3	歩道等	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保に留意した上で、交差点部やバス停等を中心に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	・令和8年度:設計 ・令和9年度～令和11年度:工事	必要	箇所	令和8年度	令和11年度		
4	歩道等	踏切手前部に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	・令和8年度:設計 ・令和9年度～令和11年度:工事	必要	箇所	令和8年度	令和11年度		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			府中市都市・地域交通戦略【分倍河原駅周辺地区】(令和6年修正) 東京都府中市ホームページ 						


特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	③かえて通り
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	分倍河原駅前広場～武蔵府中税務署
道路延長(m)	350m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、武蔵府中税務署との連続に留意した上で、交差点、直線部に移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	350	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	歩道等	視覚障害者誘導用ブロック付近のポラードを移設する。	視覚障害者誘導用ブロック周辺の空間確保	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑤市道4-154号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	鎌倉街道～京王線分倍河原駅高架下
道路延長(m)	180m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	JIS規格適合、輝度比の確保、滑りにくい材質の使用に留意した上で、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	180	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		分倍河原駅周辺重点整備地区							
経路番号・路線名称		⑥市道4-159号							
事業主体		府中市まちづくり拠点整備推進本部 分倍河原駅周辺整備担当							
事業区間		分倍河原駅前広場～京王線分倍河原駅高架下							
道路延長(m)		約6800㎡の一部							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	全体	府中市都市・地域交通戦略に基づく施策として、道路の再整備を行う。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	約6800㎡の一部		令和7年度	令和18年度	・まちづくり拠点整備推進本部にて実施する範囲(起点～京王線高架線前まで)	
2	歩道等	直線部分に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度	・まちづくり拠点整備推進本部にて実施する範囲(起点～京王線高架線前まで)	
3	歩道等	視覚障害者誘導用ブロックの両側(60センチメートル程度)に、柵やポラード等の障害物を設けないように配慮する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度	・まちづくり拠点整備推進本部にて実施する範囲(起点～京王線高架線前まで)	
4	歩道等	JIS規格で舗装面との輝度比を確保するとともに、滑りにくい視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度	・まちづくり拠点整備推進本部にて実施する範囲(起点～京王線高架線前まで)	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>府中市都市・地域交通戦略[分倍河原駅周辺地区](令和6年修正) 東京都府中市ホームページ</p> 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	①分倍河原駅前広場
事業主体	府中市まちづくり拠点整備推進本部 分倍河原駅周辺整備担当
事業区間	JR南武線・京王線分倍河原駅南 駅前広場
道路延長(m)	約6800㎡の一部

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	全体	府中市都市・地域交通戦略に基づく施策として、道路の再整備を行う。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	約6800㎡の一部		令和7年度	令和18年度		
2	歩道等	視覚障害者が歩道と車道の区別ができ、かつ、車椅子使用者が円滑に通行できるように、歩車道境界の段差に配慮する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度		
3	歩道等	電柱や街灯、街路樹等が歩行者の通行の妨げとならないように配慮する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度		
4	歩道等	バス停を設置する場合は、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする(国の道路移動等円滑化基準に基づき、15センチメートルの段差を標準として整備予定)。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度		
5	歩道等	直線的な配置、柵やボラード等との離隔の確保、JIS規格適合、輝度比の確保、滑りにくい材質の使用に留意した上で、交差点部やバス停等を中心に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度		
6	歩道等	旅客施設や周辺施設等の情報について、多様な利用者に配慮した案内板や案内サインの整備を促進する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度		


その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)

府中市都市・地域交通戦略【分倍河原駅周辺地区】(令和6年修正) 東京都府中市ホームページ



特定事業計画シート


対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑩市道4-77号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	市道4-74号~府中片町郵便局
道路延長(m)	80m

事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	80	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	歩道等	府中片町郵便局の施設管理者と連携し、道路から建築物の入口や案内施設までの連続性に配慮して、視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	郵便局の管理者と調整が必要	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		分倍河原駅周辺重点整備地区							
経路番号・路線名称		②番場北裏通り							
事業主体		府中市都市整備部道路課							
事業区間		市道4-74号~美好町公園南東端							
道路延長(m)		120m							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	120	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	⑩分梅通り								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	美好町三丁目西交差点(旧甲州街道)～ 美好町交番前交差点(甲州街道)								
道路延長(m)	190m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	190	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	一覧表のとおり(14路線)
事業主体	都市整備部道路課
事業区間	市道
道路延長(m)	2,222m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	継続	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	定期的に点検を実施	2,222	m	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

生活関連経路一覧表		
No.	名称	延長
①	市道4-74号	143
②	市道4-139号	200
③	かえで通り	350
④	第二都市遊歩道(他)	350
⑤	市道4-154号	180
⑥	市道4-159号	-
⑦	分倍河原駅前広場	-
⑧	分倍こ線人道橋(他)	140
⑨	市道4-141号	170
⑩	市道4-77号	80
⑪	市道4-78号	135
⑫	番場北裏通り	120
⑬	市道4-28号	164
⑭	分梅通り	190

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	信号機等
事業主体	東京都公安委員会
事業区間	-

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	信号機等	信号機を改良する(音響機能の整備、歩行者用青時間の確保)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	順次	順次		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/iken_vobo/shingo_faq/onkyo_shingo.html
2	横断歩道	道路標識・道路標示を適切に補修する(必要に応じて実施)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	順次	順次		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/iken_vobo/sign.html
3	横断歩道	エスコートゾーンを整備する(必要に応じて実施)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	順次	順次		警視庁ホームページ、エスコートゾーンの設置に関する指針の制定について(通達) https://www.npa.go.jp/laws/notification/koutuu/kisei/kisei20240326_5.pdf
4	違法駐車対策	違法駐車行為の防止のための事業を実施する(違法駐車の手配取締り、違法駐車防止のための広報・啓発)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	継続	継続		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/terishimari/ihann/gaid/index.html
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>東京都公安委員会:交通安全特定事業計画(バリアフリー)</p> <p><「美好町2丁目」交差点> <税務署角交差点> <MINANO南西交差点></p> 						

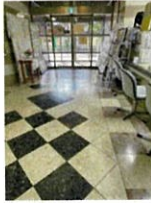
特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区								
施設名称	片町文化センター								
事業主体	府中市市民協働推進部地域コミュニティ課								
所在地	片町2-17								
建築年	昭和62年								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	通路	自動販売機付近の通路は、車椅子で転回可能な幅員を確保する。	1階ロビーに設置する椅子の配置を見直す	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
2	エレベーター	十分な大きさや基盤の確保、浮き彫りボタン、音声案内、窓ガラス、両側車椅子用操作盤の設置等を行うことで、利用しやすいエレベーターを整備する。	改築の際に、エレベーターを更新予定	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
3	階段	階段の両側に2段手すりを設置する。	改築の際に、階段手すりを更新予定	7	箇所	令和12年度	令和16年度	1階から地下への階段にも手すりを付ける	
4	階段	段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	改築の際に、段鼻はカラーユニバーサルデザインを取り入れる	6	箇所	令和12年度	令和16年度	1階から地下への階段は関係者以外立ち入り禁止となる、安全対策として段鼻は滑り止めゴム対応を検討する	
5	トイレ	十分な広さの確保や、大型ベッド、利用しやすいボタン、袖壁、鏡や姿見、目隠し用のカーテン、荷物台、開閉状況が分かる表示の設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	改築の際に、多機能トイレ導入を予定	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
6	トイレ	車椅子使用者用トイレに、車椅子使用者でも荷物を掛けることができる高さのフックを設置する。	荷物掛けフックを設置予定	1	箇所	令和7年度	令和11年度		
7	トイレ	一般トイレにおいて、ベビーカー利用者や車椅子使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備を促進する。	改築設計の際に、一般トイレにおいて、トイレ個室の広さと扉の開閉方法、オストメイト対応設備の設置を検討する	1	箇所	令和12年度	令和16年度		

8	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	改築の際に、配慮する	9	箇所	令和12年度	令和16年度		
9	トイレ	車椅子使用者用トイレに利用が集中しないよう、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内を表示する。	改築の際に、配慮する	2	箇所	令和12年度	令和16年度		
10	トイレ	性的少数者(LGBTQ等)への配慮や異性介助の点から、男女共用トイレの整備を促進する。	改築設計の際に、男女共用トイレの整備について検討する	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
11	トイレ	十分な明るさを確保する。	改築の際に、配慮する	9	箇所	令和12年度	令和16年度		
12	駐車場	車椅子使用者用駐車施設の配置や、その分かりやすい表示、乗降スペースや屋根の設置等により、利用者に配慮した駐車場を整備する。	改築の際に、駐車場についても検討する	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
13	その他設備	休憩スペースや授乳室を確保する。	改築の際に、設置する予定	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
14	その他設備	授乳室は、男性が哺乳瓶による授乳を行うときにも利用できるように配慮されたものとし、調乳のための給湯設備や哺乳瓶の洗浄のための設備を設ける。	改築の際に、設置する予定	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
15	その他設備	案内所等では、車椅子使用者が利用しやすい高さ、蹴込みが確保されたカウンターを設置する。	改築の際に、配慮する	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
16	案内・情報 バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名、トイレの手すりの有無の表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	改築の際に、配慮する	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
17	案内・情報 バリアフリー	トイレの場所を案内する張り紙を掲示する。	トイレの場所を案内する張り紙を掲示する	1	箇所	令和7年度	令和11年度		

18	案内・情報 バリアフリー	男女トイレの区別が明確に分かる案内表示を行う。	男女トイレの区別が明確に分かる案内表示を行う	9	箇所	令和7年度	令和11年度		
19	案内・情報 バリアフリー	車椅子使用者用トイレに設置の各ボタンについて、機能が分かるよう案内を表示する。	車椅子使用者用トイレに設置の各ボタンについて、機能が分かるよう案内を表示する	1	箇所	令和7年度	令和11年度		
20	案内・情報 バリアフリー	エレベーター付近に各階のフロア案内を設置する。	エレベーター付近に各階のフロア案内を設置する	4	箇所	令和7年度	令和11年度		
21	案内・情報 バリアフリー	出入口から案内カウンターまでの視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	改築の際に、配慮する	4	m	令和12年度	令和16年度		
22	案内・情報 バリアフリー	JIS規格適合、輝度比の確保、滑りにくい材質の使用、前道路との連続、階段等の上端・下端への点状ブロックの設置に留意した上で、適切に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	改築の際に、配慮する	4	m	令和12年度	令和16年度		
23	案内・情報 バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等にトイレやエレベーター等で状況を把握できるようにするため、文字や光による情報の伝達等を行う設備を設置する。	改築の際に、配慮する	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
24	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する	—	—	継続	継続		
25	教育啓発・ 心の バリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する	—	—	継続	継続		
26	人的対応・接 遇	職員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	職員による案内やサポートなどの対応を充実させる	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法				ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。					

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)



出入口



エレベーター







車椅子使用者用トイレ

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	介護予防推進センター
事業主体	府中市福祉保健部高齢者支援課
所在地	分梅町1-31 いきいきプラザ内
建築年	平成17年


事業計画及び配慮事項

府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	トイレ	車椅子使用者用トイレにおいて、開閉・洗浄ボタンの設置場所を統一するとともに、点字を設置することなどで、誰もが分かりやすく、かつ、利用しやすいボタンを設置する。	個室パネル交換時に点字パネルへ変更する。EVから便座までの視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	3	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	トイレ内個室への視覚障害者誘導用ブロックについては、入口だけではなく、エレベーターから便座等までの導線に配慮する。	
2	トイレ	車椅子使用者用トイレに、目隠し用のカーテンを設置する。	令和6年度 各個室にカーテンを設置	3	箇所	令和6年度	令和6年度		
3	トイレ	車椅子使用者用トイレに、車椅子使用者でも荷物を掛けることができる高さのフックや荷物台を設置する。	令和6年度 各個室に荷物置台を設置	3	箇所	令和6年度	令和6年度		
4	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	個室パネル交換時に、パネルのカラーをユニバーサルデザインとなる組み合わせとなるよう配慮する。	3	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	現状より明確な色の組み合わせとなるよう検討する。	
5	案内・情報バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語化に配慮した上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	経年劣化等による改修時に多言語化・点字版・視覚障害者誘導用ブロックなどにも配慮する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	各種の総合案内板について、多言語化・点字・視覚障害者誘導用ブロックなども含めて検討する。	
6	案内・情報バリアフリー	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保等に留意した上で、適切に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	外から館内への視覚障害者誘導用ブロックは設置済。今後は、ひび割れ・材質の変化などの経年劣化に対応する改修時に優先的に配慮する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	改修時合わせて誘導通路の見直しも検討し、材質、カラーなども再検討する。	
7	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	各フロアーにコミュニケーションボード、耳マークポスターを設置	3	箇所	継続	継続		

8	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	年に1回以上、全職員への研修を実施	—	—	継続	継続		
9	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	障害者用駐車場は、ピロティ内にあり、屋根がある。誘導ブロックも設置し、館内への誘導を実施。また、障害者の設備の優先利用については、館内に掲示	—	—	継続	継続		
10	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	ピロティには、警備員も配置し、安全見守りを実施済。館内では、職員が個別にサポートを実施	1	箇所	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			4番 トイレ 1台20万円～30万円前後(誰でもトイレウォッシュレット交換費用作業費込み)×3台						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			3階		4階		5階		
			外観						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	片町図書館(片町文化センター4階)
事業主体	府中市文化スポーツ部図書館
所在地	片町2-17 片町文化センター4階
建築年	昭和62年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	職員の研修を年1回実施。	—	—	継続	継続		
2	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	職員の研修を年1回実施。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	MINANO(ミナノ)
事業主体	MINANO(ミナノ)
所在地	片町3-22-26
建築年	平成21年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	エレベーター	片麻ひなどの利用者が利用しやすいよう、車椅子用操作盤をエレベーター内部の両側に設置する。	エレベーター内部に追加で操作盤を設置することは難しく、エレベーター更新などの際に検討	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	階段	階段の両側に2段手すりを設置する。	一部完了。 階段、非常階段など設置の優先度について検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
3	階段	段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるように、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	どの範囲まで施工すべきか確認中 階段、非常階段など設置の優先度について検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
4	トイレ	鏡や姿見、目隠し用のカーテン、フックや荷物台の設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	3階のだけでもトイレに設置を検討中	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
5	トイレ	車椅子使用者用トイレに、負担なく開閉できる扉を整備する。	3階のだけでもトイレに既に自動ボタン設置済のため、対応完了とする	-	-	-	-		
6	トイレ	一般トイレにおいて、ベビーカー利用者や車椅子使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備を促進する。	2階一般トイレに設置を検討中	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
7	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	次回作成の計画修繕で予算化できるよう検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		

8	トイレ	車椅子使用者用トイレに利用が集中しないよう、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内を表示する。	次回作成の計画修繕で予算化できるよう検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
9	トイレ	性的少数者(LGBTQ等)への配慮や異性介助の点から、男女共用トイレの整備を促進する。	物件所有者へ確認中	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
10	駐車場	車椅子使用者用駐車施設を増設する。	来期の工事で増設予定	2	箇所	令和8年度	令和8年度		
11	駐車場	車椅子使用者用駐車施設の空き状況の確認や予約ができるようなWebシステムを整備する。	駐車場管理会社に確認が必要	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
12	案内・情報 バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	次回作成の計画修繕で予算化できるよう検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
13	案内・情報 バリアフリー	階段等の上端・下端への点状ブロックの設置に配慮した上で適切に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	階段、非常階段など設置の優先度について検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
14	案内・情報 バリアフリー	2階に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	優先範囲について検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
15	案内・情報 バリアフリー	トイレへ誘導する視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	次回作成の計画修繕で予算化できるよう検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
16	案内・情報 バリアフリー	1階のフロア案内に音声案内を追加する。	次回作成の計画修繕で予算化できるよう検討中	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
17	案内・情報 バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等にトイレやエレベーター等で状況を把握できるようにするため、文字や光による情報の伝達等を行う設備を設置する。	物件所有者へ確認中	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		



18	案内・情報 バリアフリー	音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	物件所有者へ確認中	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
19	案内・情報 バリアフリー	音声案内では「こちら側」などの指示語を用いず、具体的に分かりやすい説明となるように配慮する。	物件所有者へ確認中	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
20	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	基本計画で定めた事業のとおり。	必要	箇所	継続	継続		
21	教育啓発・心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	基本計画で定めた事業のとおり。	—	—	継続	継続		
22	教育啓発・心の バリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	基本計画で定めた事業のとおり。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			施設運営者として、年間の修繕予算を物件所有者に提案し計画工事として進めていくこととなり、調整できた内容から進めていく						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<施設外観> 	<エレベーター> 	<階段> 	<トイレ> 	<2階フロア> 	<1階フロア案内> 	

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区								
施設名称	タイムズMINANO分倍河原(MINANO3、4階)								
事業主体	タイムズ24株式会社								
所在地	片町3-22								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	駐車場	車椅子使用者用駐車施設を増設する。	令和17年以降に検討いたします	必要	箇所	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	案内掲示を検討いたします	必要	箇所	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			店舗入口付近車椅子使用者用駐車施設(現況) 	駐車場内現況 					

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
施設名称	美好町公園
事業主体	府中市都市整備部公園緑地課
所在地	美好町1-27

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	出入口	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保に留意した上で、出入口に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に合わせて検討する。	1	箇所	令和7年度	令和11年度		
2	トイレ	利用しやすいボタン、袖壁、鏡や姿見、フック、開閉状況が分かる表示の設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	車椅子使用者用トイレの整備を検討する。	1	基	令和7年度	令和11年度		
3	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に検討する。	1	基	令和7年度	令和11年度		
4	案内・情報 バリアフリー	触知案内図の設置に合わせて、視覚障害者誘導用ブロックの設置等を行うことにより、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に検討する。	1	箇所	令和7年度	令和11年度		
5	教育啓発・ 心のバリアフリー	車椅子使用者用トイレの設置に合わせて、優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に検討する。	1	箇所	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><外観></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><トイレ></p>  </div> </div>						

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		分倍河原駅周辺重点整備地区							
施設名称		片町公園							
事業主体		府中市都市整備部公園緑地課							
所在地		片町3-26							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	園路	車椅子の車輪や白杖が入り込まないよう、集水ますの蓋には穴や溝の小さいものを採用する。	園内の改修工事の際に検討する。	1	公園	令和12年度	令和16年度		
2	トイレ	鏡や姿見、フックの設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	車椅子使用者用トイレの整備を検討する。	1	基	令和12年度	令和16年度		
3	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に検討する。	1	基	令和12年度	令和16年度		
4	案内・情報バリアフリー	触知案内図の設置に合わせて、視覚障害者誘導用ブロックの設置等を行うことにより、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に検討する。	1	箇所	令和12年度	令和16年度		
5	教育啓発・心のバリアフリー	車椅子使用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	車椅子使用者用トイレの整備の際に検討する。	1	箇所	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<外観> 						


特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	④第二都市遊歩道(鎌倉街道)
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	MINANO前交差点～介護予防推進センター
道路延長(m)	350m

事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	350	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート


対象施設の概要	
地区	分倍河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑧分倍こ線人道橋
事業主体	府中市まちづくり拠点整備推進本部 分倍河原駅周辺整備担当
事業区間	分倍河原駅～分倍河原駅前広場
道路延長(m)	約140m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	全体	府中市都市・地域交通戦略に基づく施策として、道路の再整備を行う。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	約140	m	令和7年度	令和18年度		
2	歩道等	2メートル以上の幅員を確保し、平坦で、凹凸のない滑りにくい舗装とする。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	約140	m	令和7年度	令和18年度		
3	歩道等	直線的な配置、柵やボラード等との離隔の確保、JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、沿道施設との連続性に留意した上で、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	・令和7年度～令和9年度:設計 ・令和10年度～令和18年度:工事	必要	箇所	令和7年度	令和18年度		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			府中市都市・地域交通戦略【分倍河原駅周辺地区】(令和6年修正) 東京都府中市ホームページ 						

特定事業計画シート


対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
施設名称	東府中駅
事業主体	京王電鉄株式会社
路線名	京王線・競馬場線

事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	ホーム	ホームドアや可動式ホーム柵を設置する。	1~4番線に可動式ホーム柵を設置する	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2024/pdf/nr_20250116_seibi.pdf
2	ホーム	可能な限りホームと車両の段差や隙間を縮小する。	可動式ホーム柵の設置に合わせて実施する	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
3	トイレ	鏡や姿見、目隠し用のカーテンの設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレの整備を検討する。	利用者に配慮した車椅子使用者用トイレ整備を検討する。(鏡や姿見、目隠し用のカーテンの設置)	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
4	トイレ	トイレの場所等について、二次元バーコード等による情報提供を検討する。	基本計画で定めた事業のとおり。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
5	踏切	関係者と連携し、踏切の安全対策について検討する。	東府中1号踏切道について、安全対策を検討する。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
6	踏切	関係者と連携し、踏切内に視覚障害者誘導用ブロックの設置を検討する。	東府中1号踏切道について、視覚障害者誘導用ブロックの設置を検討する。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		

7	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	多様なお客さまが安心して鉄道をご利用いただけるよう鉄道係員には「ユニバーサルマナー検定(鉄道)」の資格取得を推進している	全	係員	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
8	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子利用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	駅構内に国土交通省が作成している優先利用のマナー啓発ポスターを掲示している	必要	箇所	継続	継続		
9	役務の提供(維持管理・人的対応)	トイレや案内設備等の適切な維持管理を行う。	基本計画で定めた事業のとおり。	必要	箇所	継続	継続		
10	役務の提供(維持管理・人的対応)	手話のできる係員やサービス介助士、認知症サポーター等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	「サービス介助士」取得者の全員が、「ユニバーサルマナー検定(鉄道)」の取得を完了済みであり、鉄道係員全員が同検定を取得し、同検定に基づいたサービスを提供している。	全	係員	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
11	役務の提供(維持管理・人的対応)	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	視覚障がいをお持ちのお客さまへのご案内や接遇スキル向上のため、日本盲導犬協会の協力を受けた講習会を定期的に行い、接遇スキルの向上を図っている。	—	—	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>京王線は2030年代前半までにホームドアの全駅整備を目指しており、重点整備地区以外の府中市内の各駅についても同様に、ホームドアを整備を推進する。また、列車とホームとの間の段差および隙間を縮小する対策もホームドア整備に合わせて実施する。</p> <p>1. ホームドア整備イメージ 2. ホームと車両の段差や隙間の縮小 11. 講習会の様子</p> 						


特定事業計画シート

対象事業の概要									
地区		東府中駅周辺重点整備地区							
種類		路線バス							
事業主体		京王電鉄バス株式会社・京王バス株式会社							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	バス乗降場・ 停留所	道路管理者と連携し、乗車位置に合わせて視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次		
2	バス乗降場・ 停留所	道路管理者と連携し、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次		
3	バス乗降場・ 停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、安全な待合スペースを確保するとともに、ベンチや上屋の設置を促進する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次		
4	バス乗降場・ 停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、ベンチや看板等が視覚障害者誘導用ブロックと干渉しないように配慮する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	継続	継続		
5	案内・情報 バリアフリー	分かりやすい路線・乗場・乗り継ぎ案内、ノンステップバスの運行表示、案内表記や音声案内の多言語化等により、バス停やバス車内における案内を充実させる。	バス停や車内など限られたスペースでどこまで対応できるか検討を進める。またMaaSに代表されるICTの動向にも注視し、自社対応にこだわらず利用者の利便性向上を図る。	必要	箇所	継続	継続		
6	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続して実施する。	—	—	継続	継続		
7	教育啓発・ 心の バリアフリー	バス利用のマナーやルール等について、利用者への啓発を行う。	車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施する。	—	—	継続	継続		

8	役務の提供 (人的対応)	バス停へのバスの正着を徹底する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
9	役務の提供 (人的対応)	乗務員による音声案内やサポートなどの対応を充実させる。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続し接遇の向上を図る。	—	—	継続	継続		
10	役務の提供 (人的対応)	安全に乗降できるようにニーリングを実施する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			コミュニケーションも含め教育映像を作成し研修で活用している。						
			 <p>正確な文字情報が大切です</p>						

特定事業計画シート

対象事業の概要											
地区	東府中駅周辺重点整備地区										
種類	コミュニティバス「ちゅうバス」										
事業主体	京王バス株式会社										
事業計画及び配慮事項											
府中市バリアフリー基本計画				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)	
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了			
1	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、乗車位置に合わせて視覚障害者誘導用ブロックを設置する。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
2	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
3	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、安全な待合スペースを確保するとともに、ベンチや上屋の設置を促進する。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次			
4	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、ベンチや看板等が視覚障害者誘導用ブロックと干渉しないように配慮する。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	継続	継続			
5	案内・情報バリアフリー	分かりやすい路線・乗場・乗り継ぎ案内、ノンステップバスの運行表示、案内表記や音声案内の多言語化等により、バス停やバス車内における案内を充実させる。		バス停や車内など限られたスペースでどこまで対応できるか検討を進める。またMaaSに代表されるICTの動向にも注視し、自社対応にこだわらず利用者の利便性向上を図る。	必要	箇所	継続	継続			
6	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。		すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続して実施する。	—	—	継続	継続			
7	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナーやルール等について、利用者への啓発を行う。		車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施する。	—	—	継続	継続			

8	役務の提供 (人的対応)	バス停へのバスの正着を徹底する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
9	役務の提供 (人的対応)	乗務員による音声案内やサポートなどの対応を充実させる。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続し接遇の向上を図る。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>コミュニケーションも含め教育映像を作成し研修で活用している。</p> <p style="text-align: right;"><ちゅうバス></p> 						

特定事業計画シート

対象事業の概要									
地区		東府中駅周辺重点整備地区							
種類		タクシー							
事業主体		一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	車両	車椅子利用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む。)の導入を促進する。	令和7年3月末現在20,434両導入	-	-	順次	順次	車両価格が高い為、国や自治体の助成金活用が不可欠	
2	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施している	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
3	役務の提供(人的対応)	歩道等へのタクシーの正着を徹底する。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施し、適切な対応を促す	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
4	役務の提供(人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施し、適切な対応を促す	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、各事業者において事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連リンク: http://info-taxi-tokyo.or.jp/						

特定事業計画シート

対象事業の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
種類	タクシー
事業主体	多摩地区個人タクシー連合会

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	車両	車椅子利用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む。)の導入に向け、各事業者に協力を依頼する。	個人タクシーは車両の導入について個別案件であるが代替え時に導入の案内を行っていく	—	—	継続	継続	車両価格も高く補助金等の活用が難しく、特定時期に申請を行う必要があるため敷居が高いと感じる事業者が多い	
2	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示するよう、各事業者に協力を依頼する。	所属事業者にコミュニケーションボードの導入を進めていく	—	—	継続	継続	以前より行っているが使用する機会も少なく、紛失することも多いため、常備するように案内する必要がある	
3	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	所属事業者が集まる機会にバリアフリーについての講話を行う時間を作り教育する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
4	役務の提供(人的対応)	歩道等へのタクシーの正着を徹底するよう各事業者に協力を依頼する。	事業者が集まる機会に書面等を用いて協力を依頼する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
5	役務の提供(人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	事業者が集まる機会に書面等を用いて協力を依頼する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連リンク: http://www.kojintaxi-tokyo.or.jp/cus/service.html						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	①甲州街道(一般国道20号)
事業主体	国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所
事業区間	ライフ東府中店～ 緑町三丁目歩道橋付近(ドン・キホーテ府中店)
道路延長(m)	450m


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	電線共同溝事業により、無電柱化を推進し、歩行者の通行の妨げとならないように配慮する。		450	m	順次	順次	順次整備を検討する。	
2	歩道等	直線的な配置、柵やポラード等との離隔の確保、JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、沿道施設との連続、管理者が異なる道路間の連続に留意した上で、交差点部やバス停等を中心に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。		450	m	順次	順次	視覚障害者誘導用ブロックが必要な箇所については関係機関と協力して適宜対応を検討する。	
3	歩道等	十分な幅員が確保できない歩道は、沿道敷地内での通行スペースを確保するなど、沿道敷地と連携した快適な歩行空間の形成を促進する。		450	m	順次	順次	沿道の開発に併せて、府中市と連携して検討する。	
4	普及・啓発	交通管理者と連携し、自転車利用者へのルールやマナーの啓発を推進する。		450	m	継続	継続	交通管理者と連携して実施する。	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			現況 						

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	東府中駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	②旧甲州街道(一般都道第229号)								
事業主体	東京都北多摩南部建設事務所								
事業区間	マロウドイン東京～東府中三号踏切付近、 平和通り～東府中三又路交差点								
道路延長(m)	480m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	踏切手前部について、路面補修事業に合わせ、誰もが安心して利用できる環境の整備を検討する。	基本計画で定めた事業のとおり。	1	箇所	令和12～16 年度	継続		
2	歩道等	関係機関と調整し、踏切道のバリアフリー対策を検討する。	基本計画で定めた事業のとおり。	1	箇所	令和17年度 以降	継続		
3	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	日常管理及び定期巡回点検	480	m	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連計画:第2次東京都道路バリアフリー推進計画 https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kensetsu/barihurihonpen250326-1						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	③平和通り
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	旧甲州街道～府中の森芸術劇場東交差点
道路延長(m)	400m


事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	歩道等	JIS規格で舗装面との輝度比を確保するとともに、滑りにくい視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	400	m	令和7年度	令和8年度		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	東府中駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	④競馬場通り								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	府中清水ヶ丘郵便局～旧甲州街道								
道路延長(m)	270m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	交差点部やバス停等を中心に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	270	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									


特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑤市道3-94号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	府中市立浅間中学校校庭南～ 府中の森芸術劇場東交差点
道路延長(m)	270m


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	視覚障害者誘導用ブロック付近の障害物を撤去する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	270	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
2	歩道等	JIS規格で舗装面との輝度比を確保するとともに、滑りにくい視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	270	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑥市道3-321号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	緑町三丁目歩道橋付近(ドン・キホーテ府中店)～ 府中市立浅間中学校校庭南
道路延長(m)	183m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	舗装のカラー化や、薄れた外側線を改善するなど、経路の実情に合った交通安全対策を実施する。	-	183	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		東府中駅周辺重点整備地区							
経路番号・路線名称		㊸市道4-118号							
事業主体		府中市都市整備部道路課							
事業区間		東府中駅南口、八幡町三丁目（東府中三号踏切）～教育センター							
道路延長(m)		200m							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	200	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート




対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	一覧表のとおり(8路線)
事業主体	都市整備部道路課
事業区間	市道
道路延長(m)	1,450m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	継続	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	定期的に点検を実施	1,450	m	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

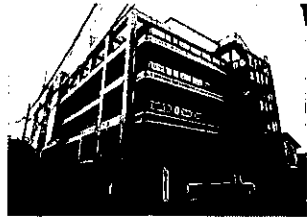
生活関連経路一覧表		
No.	名称	延長
③	平和通り	400
④	競馬場通り	270
⑤	市道3-94号	270
⑥	市道3-321号	183
⑦	市道4-379号	37
⑧	市道4-118号	200
⑨	市道4-119号	40
⑩	品川街道	50

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
施設名称	信号機等
事業主体	東京都公安委員会
事業区間	—


事業計画及び配慮事項		詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目		数量	単位	着手	完了		
府中市バリアフリー基本計画								
1	信号機等	信号機を改良する(音響機能の整備、歩行者用青時間の確保)。	—	—	順次	順次		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/iken_yobo/shingo_faq/onkvo_shingo.html
2	横断歩道	道路標識・道路標示を適切に補修する(必要に応じて実施)。	—	—	順次	順次		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/iken_yobo/sign.html
3	横断歩道	エスコートゾーンを整備する(必要に応じて実施)。	—	—	順次	順次		警視庁ホームページ、エスコートゾーンの設置に関する指針の制定について(通達) https://www.npa.go.jp/laws/notification/koutuu/kisei/kisei20240326_5.pdf
4	違法駐車対策	違法駐車行為の防止のための事業を実施する(違法駐車等の指導取締り、違法駐車防止のための広報・啓発)。	—	—	継続	継続		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/torishimari/ihaan/gaid/index.html
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			東京都公安委員会:交通安全特定事業計画(バリアフリー) <競馬場通り・是政通り交差点>  <「東府中」交差点>  <「府中の森芸術劇場東」交差点> 					

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	東府中駅周辺重点整備地区								
施設名称	教育センター(令和7年4月に移転)								
事業主体	府中市教育部指導室								
所在地	府中市清水が丘1-3								
建築年	平成6年								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、職員の教育を実施する。	関連する研修等に職員を派遣する。	—	—	継続	継続		
2	人的対応・接遇	職員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	研修の受講のほか、案内・サポートなどの対応について、所内職員で情報を共有し、適切な対応が行えるようにする。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			基本的には不要だが、必要が生じた場合は予算を調整して実施。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
施設名称	府中清水が丘郵便局
事業主体	府中清水が丘郵便局
所在地	清水が丘2-3-12
建築年	昭和39年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	日常的に多様なお客さまがいらっしゃるため、寄り添った対応を心がけるようにしている。	—	—	継続	継続		
2	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	必要に応じお客さまロビーに向いてご用件をお伺いするなどの対応を心がけている。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>外観</p> 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
施設名称	東横INN京王線東府中駅北口
事業主体	東横INN京王線東府中駅北口
所在地	緑町3-3-10
建築年	令和4年

府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	階段	段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるように、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	今後具体的な事業内容を設定	必要	箇所	令和7年度	令和12年度		
2	トイレ	目隠し用のカーテン、フックや荷物台の設置を含め、利用者に配慮した車椅子利用者用トイレを整備する。	車いす利用者トイレや男女共用トイレについては設置済み。目隠し用のカーテン、フックや荷物台の設置については、今後大規模改修等があった際に実施を検討する。	必要	箇所	令和7年度	令和12年度		
3	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	今後具体的な事業内容を設定	必要	箇所	令和7年度	令和12年度		
4	案内・情報バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語やフリガナの表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	中国語・台湾語・韓国語・英語でチェックイン、及びチェックアウト手続きが可能な自動チェックイン機をフロント前に、及び筆談具と筆談具の位置を示す案内は設置・掲示済み。バリアフリー化経路や設備等についての分かりやすい表示やカラーユニバーサル対応、ピクトグラム等は、今後大規模改修等の際に実施を検討する。	必要	箇所	令和7年度	令和12年度		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)



特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
施設名称	マロウドイン東京
事業主体	マロウドイン東京
所在地	若松町1-4-1
建築年	昭和55年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
2	その他設備	視覚障害者誘導用ブロック、音声案内、点字、インターホンを設置するとともに、蹴込みが確保され車椅子利用者でも利用しやすい高さのカウンターを設置することで、利用しやすく、分かりやすい案内等を整備する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
3	案内・情報バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
4	案内・情報バリアフリー	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、前面道路との連続、階段等の上端・下端への点状ブロックの設置に留意した上で、適切に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
5	案内・情報バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等にトイレやエレベーター等で状況を把握できるようにするため、文字や光による情報の伝達等を行う設備を設置する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
6	案内・情報バリアフリー	音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
7	案内・情報バリアフリー	音声案内では「こちら側」などの指示語を用いず、具体的に分かりやすい説明となるように配慮する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		

8	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	筆談具の設置および設置を示す案内の掲示 多言語対応のコミュニケーションツールの設置については完了	1	台	継続	継続		
9	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	適切な対応をするため従業員への教育の実施 係員による案内やサポートの充実	—	—	継続	継続		
10	教育啓発・ 心の バリアフリー	エレベーターの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	—	—	継続	継続		
11	人的対応・ 接遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	現段階では未定だが、大規模改修等があった場合には実施を検討する。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p style="text-align: center;"> <出入口段差> <バスルーム段差> <湯舟> </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>						

特定事業計画シート


対象施設の概要	
地区	東府中駅周辺重点整備地区
施設名称	ライフ東府中店
事業主体	ライフ東府中店
所在地	若松町2-1-10
建築年	平成30年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	全従業員への教育、ケーススタディの実施	2	回/年	継続	継続		
2	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	介助を必要とされる方への案内、サポート実施	都度必要に応じて	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			—						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 						

特定事業計画シート


対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
施設名称	中河原駅
事業主体	京王電鉄株式会社
路線名	京王線

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	ホーム	ホームドアや可動式ホーム柵を設置する。	1・2番線に可動式ホーム柵を設置する	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2024/pdf/nr20250116_seibi.pdf
2	ホーム	可能な限りホームと車両の段差や隙間を縮小する。	可動式ホーム柵の設置に合わせて実施する	必要	箇所	令和12年度	令和16年度		
3	トイレ	大型ベッド、目隠し用のカーテンの設置により、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレの整備を検討する。	利用者に配慮した車椅子使用者用トイレ整備を検討する。 (大型ベッド、目隠し用のカーテンの設置)	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
4	トイレ	一般トイレにおいて、ベビーカー利用者や車椅子利用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備促進を検討する。	一般トイレにおける、ベビーカー利用者や車椅子利用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備促進を検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
5	トイレ	車椅子使用者用トイレに利用が集中しないよう、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内表示について検討する。	車椅子使用者用トイレの利用集中を防ぐため、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内表示について検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
6	トイレ	乗降人数を基に適切なトイレの基数確保を検討する。	基本計画で定めた事業のとおり。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		

7	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	多様なお客さまが安心して鉄道をご利用いただけるよう鉄道係員には「ユニバーサルマナー検定(鉄道)」の資格取得を推進している	全	係員	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
8	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	駅構内に国土交通省が作成している優先利用のマナー啓発ポスターを掲示している	必要	箇所	継続	継続		
9	役務の提供(維持管理・人的対応)	トイレや案内設備等の適切な維持管理を行う。	基本計画で定めた事業のとおり。	必要	箇所	継続	継続		
10	役務の提供(維持管理・人的対応)	手話のできる係員やサービス介助士、認知症サポーター等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	「サービス介助士」取得者の全員が、「ユニバーサルマナー検定(鉄道)」の取得を完了済みであり、鉄道係員全員が同検定を取得し、同検定に基づいたサービスを提供している。	—	—	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
11	役務の提供(維持管理・人的対応)	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	視覚障がいをお持ちのお客さまへのご案内や接遇スキル向上のため、日本盲導犬協会の協力を受けた講習会を定期的を実施し、接遇スキルの向上を図っている。	—	—	継続	継続		https://www.keio.co.jp/train/safety/improve_service/
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>京王線は2030年代前半までにホームドアの全駅整備を目指しており、重点整備地区以外の府中市内の各駅についても同様に、ホームドアを整備を推進する。 また、列車とホームとの間の段差および隙間を縮小する対策もホームドア整備に合わせて実施する。</p> <p>1. ホームドア整備イメージ 2. ホームと車両の段差や隙間の縮小 11. 講習会の様子</p> 						





特定事業計画シート

対象事業の概要													
地区	中河原駅周辺重点整備地区												
種類	路線バス												
事業主体	京王電鉄バス株式会社・京王バス株式会社												
事業計画及び配慮事項													
府中市バリアフリー基本計画				詳細な事業の内容				規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了						
1	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、乗車位置に合わせて視覚障害者誘導用ブロックを設置する。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。				必要	箇所	順次	順次		
2	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。				必要	箇所	順次	順次		
3	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、安全な待合スペースを確保するとともに、ベンチや上屋の設置を促進する。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。				必要	箇所	順次	順次		
4	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、ベンチや看板等が視覚障害者誘導用ブロックと干渉しないように配慮する。		都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。				必要	箇所	継続	継続		
5	案内・情報バリアフリー	分かりやすい路線・乗場・乗り継ぎ案内、ノンステップバスの運行表示、案内表記や音声案内の多言語化等により、バス停やバス車内における案内を充実させる。		バス停や車内など限られたスペースでどこまで対応できるか検討を進める。またMaaSに代表されるICTの動向にも注視し、自社対応にこだわらず利用者の利便性向上を図る。				必要	箇所	継続	継続		
6	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。		すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続して実施する。				—	—	継続	継続		
7	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナーやルール等について、利用者への啓発を行う。		車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施する。				—	—	継続	継続		

8	役務の提供 (人的対応)	バス停へのバスの正着を徹底する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
9	役務の提供 (人的対応)	乗務員による音声案内やサポートなどの対応を充実させる。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続し接遇の向上を図る。	—	—	継続	継続		
10	役務の提供 (人的対応)	安全に乗降できるようにニーリングを実施する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			コミュニケーションも含め教育映像を作成し研修で活用している。						
									

特定事業計画シート

対象事業の概要									
地区		中河原駅周辺重点整備地区							
種類		コミュニティバス「ちゅうバス」							
事業主体		京王バス株式会社							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、乗車位置に合わせて視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次		
2	バス乗降場・停留所	道路管理者と連携し、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造にする。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次		
3	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、安全な待合スペースを確保するとともに、ベンチや上屋の設置を促進する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	順次	順次		
4	バス乗降場・停留所	道路管理者や交通管理者と連携し、ベンチや看板等が視覚障害者誘導用ブロックと干渉しないように配慮する。	都市計画等の進捗も勘案し、道路管理者や交通管理者と設計段階から連携を密にとる。	必要	箇所	継続	継続		
5	案内・情報バリアフリー	分かりやすい路線・乗場・乗り継ぎ案内、ノンステップバスの運行表示、案内表記や音声案内の多言語化等により、バス停やバス車内における案内を充実させる。	バス停や車内など限られたスペースでどこまで対応できるか検討を進める。またMaaSに代表されるICTの動向にも注視し、自社対応にこだわらず利用者の利便性向上を図る。	必要	箇所	継続	継続		
6	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続して実施する。	—	—	継続	継続		
7	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナーやルール等について、利用者への啓発を行う。	車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施する。	—	—	継続	継続		

8	役務の提供 (人的対応)	バス停へのバスの正着を徹底する。	道路形状や交通環境の支障がない範囲で励行する。	—	—	継続	継続		
9	役務の提供 (人的対応)	乗務員による音声案内やサポートなどの対応を充実させる。	すべての乗務員を対象とした定期的な社内研修を継続し接遇の向上を図る。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			コミュニケーションも含め教育映像を作成し研修で活用している。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">     </div> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;"><ちゅうバス></p> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">正確な文字情報が大切です</p>						

特定事業計画シート

対象事業の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
種類	タクシー
事業主体	一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会

事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	車両	車椅子利用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む。)の導入を促進する。	令和7年3月末現在20,434両導入	-	-	順次	順次	車両価格が高い為、国や自治体の助成金活用が不可欠	
2	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施している	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
3	役務の提供 (人的対応)	歩道等へのタクシーの正着を徹底する。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施し、適切な対応を促す	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
4	役務の提供 (人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	各事業者における研修等の受講により乗務員に対しての教育を実施し、適切な対応を促す	-	-	継続	継続	各事業者における教育内容の充実	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、各事業者において事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連リンク: http://info-taxi-tokyo.or.jp/						

特定事業計画シート

対象事業の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
種類	タクシー
事業主体	多摩地区個人タクシー連合会

事業計画及び配慮事項

府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	車両	車椅子使用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む。)の導入に向け、各事業者に協力を依頼する。	個人タクシーは車両の導入について個別案件であるが代替時に導入の案内を行っていく	—	—	継続	継続	車両価格も高く補助金等の活用が難しく、特定時期に申請を行う必要があるため敷居が高いと感じる事業者が多い	
2	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示するよう、各事業者に協力を依頼する。	所属事業者にコミュニケーションボードの導入を進めていく	—	—	継続	継続	以前より行っているが使用する機会も少なく、紛失することも多いため、常備するように案内する必要がある	
3	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員の教育を実施する。	所属事業者が集まる機会にバリアフリーについての講話を行う時間を作り教育する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
4	役務の提供(人的対応)	歩道等へのタクシーの正着を徹底するよう各事業者に協力を依頼する。	事業者が集まる機会に書面等を用いて協力を依頼する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
5	役務の提供(人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	事業者が集まる機会に書面等を用いて協力を依頼する	—	—	継続	継続	集まる機会が少ないため持続が難しい	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連リンク: http://www.kojintaxi-tokyo.or.jp/cus/service.html						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	②鎌倉街道(主要地方道18号)
事業主体	東京都北多摩南部建設事務所
事業区間	中河原駅北交差点～住吉歩道橋(住吉町二丁目)
道路延長(m)	450m


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	関係者と連携し、中河原駅前の歩道橋にエレベーター等の移動等円滑化が可能な検討する。	基本計画で定めた事業のとおり。	1	箇所	継続	継続		
2	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	日常管理及び定期巡回点検	450	m	継続	継続		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			関連計画:第2次東京都道路バリアフリー推進計画 https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kensetsu/barihurionpen250326-1						

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	①市道4-398号								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	住吉文化センター正面入口～ 住吉町一丁目 京王線高架下入口								
道路延長(m)	80m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	沿道施設の施設管理者と連携し、道路から建築物の入口や案内施設までの連続性に配慮して、視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導ブロックの設置	必要	箇所	令和17年度 以降	令和17年度 以降	沿道施設の施設管理者と調整 が必要	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	③市道4-242号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	市道4-252号～市道4-251号(中河原駅前広場)
道路延長(m)	100m


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	直線部に移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	100	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート


対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	④市道4-251号(中河原駅前広場)								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	中河原駅北口 駅前広場								
道路延長(m)	92m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	JIS規格で舗装面との輝度比を確保するとともに、滑りにくい視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	92	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑤市道4-253号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	住吉町一丁目 京王線高架下
道路延長(m)	17m


事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	17	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート


対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	⑥市道4-267号								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	住吉町一丁目 京王線高架下入口~中河原駅西口								
道路延長(m)	230m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	230	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑦市道4-258号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	市道4-390号～市道4-267号
道路延長(m)	70m


事業計画及び配慮事項			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
府中市バリアフリー基本計画				数量	単位	着手	完了		
番号	項目	事業の内容							
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	70	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	㊤市道4-390号								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	下河原通り～市道4-258号								
道路延長(m)	206m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	206	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑨下河原通り
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	住吉町二丁目 児童遊園～ 中河原南歩道橋(鎌倉街道)
道路延長(m)	400m


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
I	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	400	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート


対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
経路番号・路線名称	⑩市道4-338号								
事業主体	府中市都市整備部道路課								
事業区間	住吉町二丁目 児童遊園～住吉保育所 (地域子育て支援センター「はぐ」すみよし) 西								
道路延長(m)	50m								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	50	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	①市道4-339号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	市道4-338号～住吉保育所(地域子育て支援センター「はぐ」すみよし)正面入口
道路延長(m)	50m


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	50	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区		中河原駅周辺重点整備地区							
経路番号・路線名称		㊤市道6-132号							
事業主体		府中市都市整備部道路課							
事業区間		鎌倉街道～西友中河原店南西端							
道路延長(m)		50m							
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	直線部に移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	50	m	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	歩道等	管理者が異なる道路の境界部等で、不自然に視覚障害者誘導用ブロックが断絶しないように配慮する。	-	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑭市道6-131号
事業主体	府中市都市整備部道路課
事業区間	住吉町五丁目交差点(鎌倉街道)～ 医療法人社団恵仁会 府中恵仁会病院
道路延長(m)	100m

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	歩道等	舗装のカラー化など、経路の実情に合った交通安全対策を実施する。	-	100	m	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要										
地区	中河原駅周辺重点整備地区									
経路番号・路線名称	⑮四谷通り									
事業主体	府中市都市整備部道路課									
事業区間	府中市住吉町四丁目交差点～西友中河原店									
道路延長(m)	20m									
事業計画及び配慮事項										
府中市バリアフリー基本計画										
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)	
				数量	単位	着手	完了			
1	歩道等	直線部に移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	視覚障害者誘導用ブロックの設置	20	m	令和17年度以降	令和17年度以降			
2	歩道等	管理者が異なる道路の境界部等で、不自然に視覚障害者誘導用ブロックが断絶しないように配慮する。	-	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降			
3	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	定期的に点検を実施	20	m	継続	継続			
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)										



特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	一覧表のとおり(14路線)
事業主体	都市整備部道路課
事業区間	市道
道路延長(m)	1,565m

事業計画及び配慮事項										
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名(URL)	
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了			
1	継続	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理を行う。	定期的に点検を実施	1,565	m	継続	継続			
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)										

生活関連経路一覧表		
No.	名称	延長
①	市道4-398号	80
②	市道4-252号	100
③	市道4-242号	100
④	市道4-251号(中河原駅前広場)	92
⑤	市道4-253号	17
⑥	市道4-267号	230
⑦	市道4-258号	70
⑧	市道4-390号	206
⑨	下河原通り	400
⑩	市道4-338号	50
⑪	市道4-339号	50
⑬	市道6-132号	50
⑭	市道6-131号	100
⑮	四谷通り	20

特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
施設名称	信号機等								
事業主体	東京都公安委員会								
事業区間	-								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	信号機等	信号機を改良する(音響機能の整備、歩行者用青時間の確保)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	順次	順次		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/iken_vobo/shingo_faq/onkvo_shingo.html
2	横断歩道	道路標識・道路標示を適切に補修する(必要に応じて実施)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	順次	順次		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/iken_vobo/sign.html
3	横断歩道	エスコートゾーンを整備する(必要に応じて実施)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	順次	順次		警視庁ホームページ、エスコートゾーンの設置に関する指針の制定について(通達) https://www.npo.go.jp/laws/notification/koutuu/kisei/kisei20240326_5.pdf
4	違法駐車対策	違法駐車行為の防止のための事業を実施する(違法駐車等の指導取締り、違法駐車防止のための広報・啓発)。	東京都公安委員会作成の交通安全特定事業計画のとおり。	-	-	継続	継続		https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/torishimari/iha/n/gaid/index.html
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>東京都公安委員会:交通安全特定事業計画 (バリアフリー)</p> <p><「中河原駅北」交差点></p>  <p><「府中市住吉町4丁目」交差点></p> 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
施設名称	住吉文化センター
事業主体	府中市市民協働推進部地域コミュニティ課
所在地	住吉町1-61
建築年	昭和48年

事業計画及び配慮事項		府中市バリアフリー基本計画	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目			事業の内容	数量	単位	着手		
1	エレベーター	十分な大きさや基盤の確保、浮き彫りボタン、音声案内、窓ガラスの設置等を行うことで、利用しやすいエレベーターを整備する。	エレベーターの大型化・改修は施設の建替え時に検討する。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	階段	段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	段鼻のデザインについて、色覚特性がある人でも識別できるようなものを検討する。	4	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
3	トイレ	十分な広さの確保や、大型ベッド、鏡や姿見、目隠し用のカーテンの設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	敷地の広さの制約から困難であると考えている。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
4	トイレ	車椅子使用者用トイレに、車椅子使用者でも荷物を掛けることができる高さのフックや荷物台を設置する。	荷物フックや荷物置台の設置を検討する。	1	箇所	令和7年度	令和11年度		
5	トイレ	一般トイレにおいて、ベビーカー利用者や車椅子使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備を促進する。	トイレの拡張・設備追加は、立替え時に検討する。	6	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
6	トイレ	車椅子使用者用トイレに利用が集中しないよう、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内を表示する。	広さの制約から、既存施設での対応は困難であると考えている。	6	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
7	トイレ	車椅子使用者用トイレに突き出しサインを設置する。	だれでもトイレに突き出しサインの設置について検討する。	1	箇所	令和7年度	令和11年度		

8	その他設備	授乳室は、男性が哺乳瓶による授乳を行うときにも利用できるよう配慮されたものとし、調乳のための給湯設備や哺乳瓶の洗浄のための設備を設ける。	幼児向けの部屋「親子サロン」への設置を検討する。	1	箇所	令和7年度	令和11年度		
9	その他設備	車椅子使用者に配慮した高さの記載台を整備する。	常時専用の記載台を配置しているわけではないが、対応できるようにしている。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
10	案内・情報 バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者により分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	案内図や案内サインの設置については、引き続き、検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
11	案内・情報 バリアフリー	出入口から案内カウンターまでの通路に、視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	出入口から建物内部には視覚障害者誘導用ブロックは設置されておらず、今後設置について検討する。	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
12	案内・情報 バリアフリー	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、前面道路との連続、階段等の上端・下端への点状ブロックの設置等に留意した上で、適切に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	JIS規格への適合等、適切に視覚障害者誘導用ブロックの修繕を行った。	1	箇所	令和6年度	令和6年度		
13	案内・情報 バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等にトイレやエレベーター等で状況を把握できるようにするため、文字や光による情報の伝達等を行う設備を設置する。	聴覚障害者が緊急時等にトイレやエレベーター等で状況を把握できるようにするため、文字や光による情報の伝達等を行う設備の設置については検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
14	案内・情報 バリアフリー	音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により、視覚障害者が触知案内図の設置を把握できるように配慮については検討する。	必要	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
15	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	筆談具やコミュニケーションボードを設置し、設置を示す案内を掲示する。	1	箇所	継続	継続		
16	教育啓発・心の バリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用に関して、利用者へのマナー啓発を推進する。(分かりやすい場所への案内掲示等)	3	箇所	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。						

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)



外観



エレベーター外観



エレベーター内観



階段



車椅子使用者用駐車施設



視覚障害者誘導用ブロック



聴覚障害者用案内



車椅子使用者用トイレ



授乳室・おむつ交換台



男子トイレ

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
施設名称	男女共同参画センター「フューラル」 (ステーザ府中中河原4階)
事業主体	府中市市民協働推進部多様性社会推進課
所在地	住吉町1-84 ステーザ府中中河原4階
建築年	平成7年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮するための修繕を行う。	3	部屋	令和17年度以降	令和17年度以降		
2	案内・情報バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者により分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムの活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者により分かりやすい案内図や案内サインを設置を行う。	3	個	令和17年度以降	令和17年度以降		
3	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	3	個	継続	継続		
4	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を適宜実施する。	適宜	—	継続	継続		
5	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーターや車椅子利用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	エレベーターや車椅子利用者用トイレの優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する掲示をする。	適宜	—	継続	継続		
6	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	係員による案内やサポートなどの対応を充実させるための、研修を実施する。	適宜	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			適宜、予算要求していく。						

その他
(現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)


外観



トイレ




特定事業計画シート

対象施設の概要									
地区	中河原駅周辺重点整備地区								
施設名称	地域子育て支援センター「はぐ」すみよし								
事業主体	府中市子ども家庭部保育支援課								
所在地	住吉町2-30-47 住吉保育所内								
建築年	令和元年								
事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	・毎年度研修に参加し、多様な利用者(妊婦や子育て世代の親子、障がい児)への理解や適切な対応方法について学んでいる。	—	—	継続	継続		
2	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	配慮を要する方が来館した際に、係員は個別にサポートする。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
施設名称	住吉図書館(住吉文化センター3階)
事業主体	府中市文化スポーツ部図書館
所在地	住吉町1-61 住吉文化センター3階
建築年	昭和48年


事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	職員の研修を年1回実施。	—	—	継続	継続		
2	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	職員の研修を年1回実施。	—	—	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 						

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
施設名称	ライフ府中中河原店
事業主体	ライフ府中中河原店
所在地	住吉町1-84-1
建築年	平成7年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画									
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
				数量	単位	着手	完了		
1	出入口・敷地内通路	安全で使いやすい戸の設置や、出入口の幅を85センチメートル以上確保するなどして、車椅子使用者等が利用しやすい出入口を確保する。	再度確認した結果、出入口の幅は問題なく、事業の必要なし	-	-	-	-		
2	通路(廊下)	主要な通路における段差を解消する。	再度確認した結果、主要な通路の段差は問題なく、事業の必要なし	-	-	-	-		
3	通路(廊下)	商品や荷物の配置に留意した上で、主要な通路における有効幅員(140センチメートル以上)を確保する。	改装時に1階と2階のレイアウトを見直し整備	2	フロア	令和17年度以降	令和17年度以降	本社と協議	
4	階段	階段の両側に2段手すりを設置する。	B1~1Fと1F~2Fへの店内階段の手すりを整備	2	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
5	階段	段鼻を強調し、識別しやすいようにする。色覚特性がある人も識別できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮する。	B1~1Fと1F~2Fへの店内階段を整備	2	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
6	トイレ	利用しやすいボタン、袖壁、鏡や姿見、目隠し用のカーテン、フックや荷物台の設置を含め、利用者に配慮した車椅子使用者用トイレを整備する。	2F多目的トイレにカーテン・鏡・荷物台を整備	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
7	トイレ	トイレ内の各設備と壁や床の色にコントラストを設け、弱視の人にも認識しやすいよう配慮する。	B1と2Fのお客様トイレを整備	2	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		

8	駐輪場	駐輪場に子供乗せ電動自転車等の幅が広い自転車が駐輪できるスペースを確保する。	店舗周り自転車置き場を整備	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	府中市と協議	
9	その他設備	授乳室は、男性が哺乳瓶による授乳を行うときにも利用できるよう配慮されたものとし、調乳のための給湯設備や哺乳瓶の洗浄のための設備を設ける。	現状授乳スペースなし。スペースも含め協議	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	本社とビルオーナーと協議	
10	その他設備	視覚障害者誘導用ブロック、音声案内、点字、インターホンを設置するとともに、蹴込みが確保され車椅子利用者でも利用しやすい高さのカウンターを設置することで、利用しやすく、分かりやすい案内所等を整備する。	B1サービスカウンターを整備	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
11	その他設備	高さに配慮した陳列棚の設置や、陳列方法の工夫等により、商品に手が届きやすい陳列を行う。	改装時にレイアウト、陳列什器整備	2	フロア	令和17年度以降	令和17年度以降	本社と協議	
12	案内・情報 バリアフリー	バリアフリー化された経路やバリアフリー設備等の情報について、大きくて分かりやすい表示、多言語や振り仮名の表示、ピクトグラムを活用、カラーユニバーサルデザインへの配慮、デザインの統一等を行った上で、多様な利用者に分かりやすい案内図や案内サインを設置する。	改装時に案内図整備	3	フロア	令和17年度以降	令和17年度以降	本社と協議	
13	案内・情報 バリアフリー	各出入口の方面を示す案内表示を設置する。	正面入り口に整備	1	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
14	案内・情報 バリアフリー	非常時の誘導経路の方向を示すつり看板等の案内表示を設置する。	現状設置済み、見易く整備	3	フロア	令和17年度以降	令和17年度以降		
15	案内・情報 バリアフリー	JIS規格への適合、滑りにくい材質の使用、輝度比の確保、階段等の上端・下端への点状ブロックの設置に留意した上で、適切に視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	正面入口のみ点状ブロックあり、階段にも整備	2	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降		
16	案内・情報 バリアフリー	エレベーターへ誘導する視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	1Fエレベーター前のみあり。その他のB1、2F、3F、4F、5Fにも整備	5	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	ビルオーナーと協議	
17	案内・情報 バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等にトイレやエレベーター等で状況を把握できるようにするため、文字や光による情報の伝達等を行う設備を設置する。	現状設置無し。エレベーター2基とB1、2Fトイレに整備	4	箇所	令和17年度以降	令和17年度以降	本社とビルオーナーと協議	

18	案内・情報 バリアフリー	音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により、視覚障害者が触知案内図の設置位置を把握できるように配慮する。	音声案内を整備	3	フロア	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
19	案内・情報 バリアフリー	音声案内では「こちら側」などの指示語を用いず、具体的に分かりやすい説明となるように配慮する。	音声案内を整備	3	フロア	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
20	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置するとともに、その設置を示す案内を掲示する。	地下1階サービスカウンターに整備	1	箇所	継続	継続		
21	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	店舗管理職による教育	1	担当	継続	継続		
22	教育啓発・ 心の バリアフリー	エレベーターや車椅子使用者用トイレ、車椅子使用者用駐車施設の優先利用について、分かりやすい場所に案内を掲示するなどして利用者へのマナーの啓発を推進する。	正面入口、2F多目的トイレ前に整備	2	箇所	継続	継続		
23	人的対応・ 接遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員を案内所等に配置する。	将来的にサービスカウンターに配置	1	担当	令和17年度 以降	令和17年度 以降		
24	人的対応・ 接遇	係員による案内やサポートなどの対応を充実させる。	サービスカウンターや店舗運営スタッフを教育	2	担当	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法			本社とビルオーナーと協議						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

特定事業計画シート

対象施設の概要	
地区	中河原駅周辺重点整備地区
施設名称	西友中河原店
事業主体	西友中河原店
所在地	住吉町4-11-13
建築年	昭和50年

事業計画及び配慮事項									
府中市バリアフリー基本計画			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など	事業詳細リンク名 (URL)
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了		
1	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育を実施する。	<p>日々の指導の中で実施。 弊社では、すべてのお客さまが安心して快適にお買い物いただけるよう、バリアフリーの観点からも継続的な取り組みを行っております。多様な利用者（高齢者、障がいのある方、外国籍の方など）への適切な対応について、従業員に対しては日々の業務の中で店長による指導を習慣づけております。具体的には、接客時の声かけや案内の工夫、車椅子利用者への動線確保など、状況に応じた柔軟な対応ができるよう教育を行っております。</p>	1	回/日	継続	継続		
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			外観 